

Woman's News Letter

2017 August & September

vol.3

Woman's ホームページ ～代表コラム 毎日更新中♪～

<http://www.womans.co.jp/>

《 Woman's 2ヶ月の主な動き 》 たくさんの方にお会いできました

- | | |
|--|--|
| ◆日本マンパワー キャリアコンサルタント養成講座 講師 | ◆一般社団法人ラスールジャパン設立記念シンポジウム |
| ◆島根県警 女性警察官のためのキャリア形成セミナー 講師 | ◆島根県中小企業団体中央会 女性活躍推進セミナー第2部 講師 |
| ◆広島県「働き方改革企業コンサルティング事業」専任コンサルタント | ◆津和野町女性会議 コーディネーター |
| ◆医療向けの人生設計サービス「CallP」にキャリアコンサルタントとして
参画、7月18日よりサービス開始 | ◆公共職業訓練(キャリア形成、社会人基礎力研修、パートナー講師
が関わらせていただきました。) |

活動報告

詳細は <http://www.womans.co.jp/column/>



島根県西部地区の「しまね起業家スクール」事業を受託しました

このたび、弊社が島根県西部地区の「しまね起業家スクール」を弊社が受託いたしました。10月6日～30年2月までのシリーズ開催をいたします。講義を通じて自身の夢を叶えるために、小さくても骨太な会社創りの方法を学び、操業を実現するためのスキルと知識を習得し、マインドを育成することを目的とします

【島根県しまね起業家スクールとは】

今年で17年目を迎えます。修了生の中には、起業された方、NPO市民活動に従事される方、現在のお仕事もされながら、新たな仕組みを創造される方など様々です。年齢、性別、職業、経験、価値観や考え方で様々な方が「ともに学ぶ」という姿勢を重要視しています。全ての方が起業家精神を学び、新しいことを始めたい方を講師陣と地域の支援機関が応援します。

※チラシは弊社ホームページ、市町村役場(大田以西)、ハローワーク、ふるさと島根定住財団、しまね産業振興財団、商工会議所等の機関に8月以降配布予定です。

◆島根県警 女性警察官のためのキャリア形成セミナー

警察官という仕事を選んだ女性。島根県警の女性警察官のためのキャリア形成と題して、1時間のセミナーをさせていただきました。対象は、県下すべての女性警察官で、約70名。島根県警察本部にも、「女性活躍推進係」が新設され、取り組まれています。女性警察官の仕事は、ライフイベントを迎えた女性が働き続けることが難しい仕事でもあります。しかし、仕事と家庭の両立を、それぞれで考えるのではなく、仕事も家庭もまるごと自分らしい色で彩り、相乗効果で人生全体を豊かなものにしていく発想もあります。仕事をしているからこそ、家庭でも笑顔で家族と過ごせる、家庭での時間があるからこそ、仕事を頑張れる。自分らしさは、自分と自分を含む社会をどう捉えているかを見つめることで見えてきます。今日のセミナーはわずか1時間でしたが、「キャリアについて自身で未来を描いていくことへのモチベーションを高めて欲しい!」と願いながら、キャリアについての考え方、ワーク・ライフバランスの捉え方をお伝えしました。皆さんの表情が少しずつ明るくなったり、キラリと光る瞬間が見えたり...私が、この仕事に就けたのは、キャリアという素晴らしいこの言葉を知ること、人生が変わると感じたことがきっかけでした。会場を後にするとき、入る瞬間とは違う場の空気を感じることが出来ました。これからも、自身のキャリアに向き合う素晴らしさを伝えていきたいです。

浜田商工会議所青年部 7月公開セミナー講演

7月19日、浜田商工会議所青年部の7月例会で、「これからの人材育成」と題して、弊社代表宮崎が講演いたしました。会場には58名もの若手経営者の皆様にお集まりいただきました。これからの人材育成は、多様な働き方が多くなっていくことが予想され、女性やシニアの活躍が求められます。自らのキャリアを今の職場だけでなく、他の職場でも活かすことのできる複業も多くなっていくことも予想されます。私たちスタッフ、パートナー講師も複業ですが、自分のキャリアや資格を活かせるやりがいのある働き方であり、どちらの仕事も大切にしたい欲張りな働き方です。青年部の皆様の心にも響いていただけたのではないのでしょうか? (スタッフ松山)



特集
「Calip」
医師向けの
人生設計サービス

医師向けの人生設計サービス「CaLiP」
多忙なドクターが「働き方」の選択肢を広げられるようサポート
～自己犠牲的な働き方を改善し、持続可能な医療システムを目指す～

7月18日よりサービス開始！約2年前から開発に弊社宮崎が関わらせていただきました。

医師の働き方を、自己犠牲的な働き方から、持続可能な働き方に。医師という仕事は、価値観、興味、能力でさらに、方向性が分かれるのではないかと。最初から敷かれたレールに乗っていくのではなく、自ら切り拓いていく可能性が大いにあるのでは？医師がキャリアについて考える大切さを感じたのが、きっかけです！

看護師向けの就職・転職支援事業を行う株式会社GF(本社:大阪市西区、代表取締役:川口 一成)は7月18日、医師を対象に、オリジナルの人生設計ツール「CaLiP(キャリブ)」を使ったカウンセリングサービスを開始します。目の前の仕事に精一杯の医師が、自分なりのキャリアプランやライフプランを見出し、無理なく「なりたい自分」を目指せるようサポート。医師の働き方・働く場所の選択肢を広げることで、人手不足が深刻化する地域医療や過疎地医療の問題解決にもつなげます。



人生の伴走者として、ライフプランを手厚くサポート

「CaLiP」では、趣味や能力、価値観など個人的な項目について、医師に丁寧にヒアリング。それをもとに、資産運用、独立、転職まで含めた、トータル的なキャリアプランやライフプランの構築をサポートします。サポートを行うのは、ライフプラン、転職、ファイナンスなどの専門家。これらの専門家がチームを組み、一人ひとりの医師を支援します。また、プランを構築したら終わりではなく、定期的な見直しも実施。医師がリタイアするときまで「人生設計の伴走者」として継続的なサービスを提供します。「CaLiP」によって医師の満足度を向上し、大病院や都市部の病院だけではなく、医療の担い手がいない離島や僻地にまで働く選択肢を広げてもらうことで、医療界全体の活性化につなげたいと考えています。

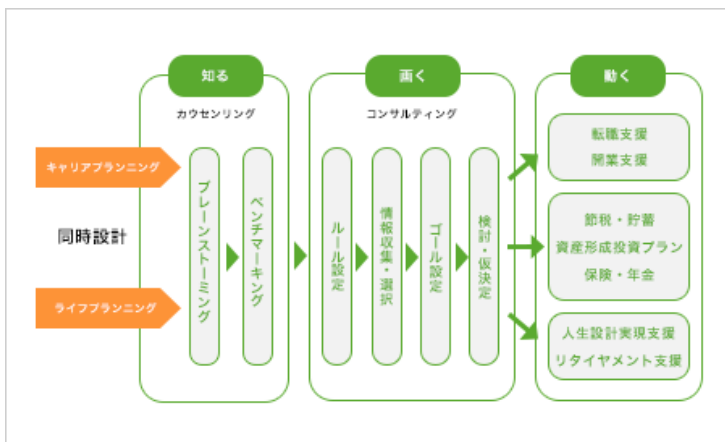
■会社概要

社名 : 株式会社 GF
所在地 : 〒550-0004 大阪府大阪市西区鞆本町 1-10-24 三共本町ビル 12 階
代表者 : 代表取締役 川口 一成
設立 : 2014年2月25日
事業内容 : 医療系人材転職支援 採用コンサルティング
URL : [コーポレートサイト] <http://www.gf-brand.com/>
[CaLiP サービスサイト] <http://calip.jp/>

「CaLiP」の概要

医師が「なりたい自分の姿」を手にてできるよう、大きく「知る」「画く」「動く」の三段階を経て理想のキャリアを実現していきます。

- ・「知る」= 成功事例を参考にしながら、自分の「価値観・欲求」を8つのアンカー・アンカーをもとに見える化。
- ・「画く」= お金、健康、生きがいを反映した「ライフプラン」と、リタイアまでの経歴変遷を描く「キャリアプラン」を作成。
- ・「動く」= 「知る」「画く」によって作成したプランをもとに、転職、開業といったキャリアマッチングを実施。



メディア掲載

山陰中央新報



日本経済新聞



2017/7/3 付 日本経済新聞夕刊

『学び直し』で仕事力UP。大学が実践・専門プログラム/オンライン講座、場所選ばず』というテーマでライター田中輝美さんが弊社代表宮崎取材してくださり、変化が激しく、高度化複雑化している現代社会の今、注目が高まっている「社会人の学び直し」について語っています。

2017/7/4 山陰中央新報 コラム「いわみスタイル」

『町の魅力大人が伝えて』では、宮崎が故郷の愛媛に帰省中に益田市に縁のある方と偶然出会ったご縁から、人と人、町と町がつながり、刺激を与え合い、同じような状況の町が活性化しあうことの大切さ。また地域の魅力を子どもたちに伝えるための取り組み等について語っています。

セミナーのお知らせ

詳細は <http://www.womans.co.jp/info>

●「コネクションプラクティス」基礎コース

ハードは、マインドをはるかに超える、愛や知性の無限のリソースだと言われています。自分のハードにつながり、声を聞くことができるスキルの「コネクション・プラクティス」。その基礎コース・パート1(つながりのプロセス)、パート2(つながりの道)を弊社セミナールームにて開催します！講師は、一人ひとりの可能性を引き出し、自分らしく輝く人々を増やすことを使命とする宮崎結花です。共感と洞察を合体させることで、日々の問題を解決し、人生を豊かにします。ぜひ、ご参加下さい。

日程:(パート1) 1日目 9月16日(土) 10:30~18:30
2日目 9月17日(日) 10:00~13:00
(パート2) 1日目 9月17日(日) 14:00~18:30
2日目 9月18日(月) 10:00~18:30
※懇親会は9月17日(日)に予定しております。

場所:株式会社 Woman's セミナールーム
(益田市下本郷町 924-6)

参加費:パート1 36,900円 / パート2 44,400円
再受講各コース 15,000円

定員:パート1 4名 / パート2 4名

申込方法:E-mailまたは、こくちーずプロからのお申込みにご協力ください。

(E-mail) info@womans.co.jp

(こくちーずプロ) パート <http://www.kokuchpro.com/event/29091617/>

パート2<http://www.kokuchpro.com/event/29091718/>

申込期限:9月10日(日)17:00 締切



●経営課題としての『女性活躍推進』と『組織内キャリア支援』

日時:2017年8月27日(土)9:30~16:30 (受付:9:15~)
会場:和歌山ビッグ愛 1201室 (和歌山市手平2丁目1-2)
受講料:9,000円
※午前または午後いずれかのご参加の場合は5,000円
定員:20名
申込み:「こくちーずプロ」からのお申込みにご協力ください
<http://kokucheese.com/s/event/index/472381/>
その他のお問い合わせはEメールにて田中氏までお気軽にどうぞ。
(tanaka@ashimira.jp)
申込期限:9月8日(金)



●「講師養成講座」(全2回)

≪第1回≫
日時:2017年9月23日(土)9:00~18:00
≪第2回≫
日時:2017年9月24日(日)9:00~17:00
会場:株式会社 Woman's 事務所(益田市下本郷町 924-6)
対象:講師初心者、事業所の経営者・リーダー、営業社内講師としてスキルアップを図りたい方、人と話すのが苦手な方等
定員:10名
受講料:54,000円/2日間
申込み:チラシ裏面に必要事項をご記入し FAX(0856-25-7151) または「こくちーずプロ」からのお申込みにご協力ください。
<http://www.kokuchpro.com/event/29092324/>
申込期限:8月26日(土)



代表ひとこと



夏生まれの私は、夏になると元気が出ます。ワクワクする夏、弊社は新しい事業「しまね起業家スクール」を受託いたしました。終身雇用制、年功序列制の働き方が崩壊し、働き方は多様化しています。新しい働き方のひとつとして「起業」を考え、何のために起業をするのかを明確に。目標を持つことはエネルギーになります。私たちも、「新しい事業」に向けて目標を立て、スタッフと共に心をひとつにしており、この1か月も暑い夏より熱く、一同元気がいっぱいに取り組みでまわりました。どうぞよろしくお申し込み申し上げます。

Woman of the Woman's!



スタッフ・パートナー講師のひとこと

Happy!

●Izumi Ono

今年初めて梅干しを漬けた。毎年、梅が店頭と並ぶと梅仕事が好きになり、梅酒と梅ジュースを作る。でも、手間が掛かりそうな梅干しはずっと敬遠してきた。今年は、小3になる娘と梅干しを漬けよう！となり、チャレンジ。手間暇掛かるが、一つ一つの過程が楽しい。私が仕事が好きなのは母の影響が大きい。いつか娘も幼い頃に私と作った梅干しを思い出してほしいな。

●Yuka Yamada

一年前にちょっとしたきっかけで劇団四季を見に行き行って以来ハマりしています。感動のステージばかりなのですが、何かで「見るは天国、やるは地獄」という風なフレーズを見ました。役を勝ち取ることもそうですが、稽古に公演にと本当に大変な世界なのだそう。でも苦勞してもやりたいことがあるのは素晴らしいことだと思います。夢を見させてもらいながら、私も何か出来ることはないかな？と考えたりもしています。

●Sachiko Iwata

「大切な人と過ごす時間」それは心が豊かになりとても幸せな時間。先週、久しぶりに息子が帰ってきました。息子との時間はとても居心地がよく、心が温かくなり癒されるかけがえのないものです。womansでの時間は、みんながキラキラ輝いていて、そこに一緒に居れることを幸せに感じます。これからも、もっともっとたくさん Happy な時間を過ごせよう☆

●Mari Karino

洗濯を干しに外に出ると夏の夜の独特な香りがした。一瞬、生まれ育った田舎の夏夜を思い出す。真っ黒な空にたなびく大きな天の川。家を囲む田んぼの鳴り止まないカエル声。渦巻きの蚊取り線香を焚き縁側で食べる母が切ったスイカ。香りひとつで忘れていた記憶がありありと蘇る。楽しかった夏休み。はっと現実に戻るとカゴには大量の洗濯物…

●Kiyoko Matsuyama

私の生きがいは2人の娘の成長です。といっても、2人とも大学生になり、大きくなって子離れできず、いまだに過保護です。子育てに関しては、後悔することが多く、申し訳ない気持ちでいましたが、母の日にアルバイト代でスマホケースを買ってくれました。涙するほどうれしかったです。この喜びのために頑張ってきたのかもしれませんが、子育ては親育てと言いますが、まさにその通りだなあと思いつつ、育っていない自分に気づく今日この頃です。